

若林史江さんインタビュー

「株がわからない！」
就職した会社では苦労したとか。
「営業担当になってから、めっちゃ苦勞しました。全然わからなくて。98年ごろで日本経済が最悪のときです。まだネット証券が誕生する前で一般人には普及してなかったし、勉強しようと思っただけで本屋さんに行ってない。奥の奥にしか証券の本ってない時代で。専門書しかなくて、一応読んでみたんですけどさっぱり。株の『か』の字も頭に入ってこなくて、お客さんと話ができないわけですね。」
営業するところまで行かないわけですね。
「それで同僚が実際に取引をして教えてくれたんです。端末を前にして銘柄を電話で注文出すわけです。電話を切ると20秒くらいで取引画面にビッが出るんですよ。これを買いたい。なるほど注文っていうのはこういふことなのかと。それまで頭に入らなかったんですけど、そこからすく面白くなっちゃったんです。世のおじさんたちは、こんなの見て一喜一憂してるんだみたいな」



魅力にとりつかれた？
「最初は利益の魅力だったんですけど、知れば知るほど市場自体が面白かったという。か。当時は今みたいなつまらない相場じゃなかった。規制でできなくなりなると、90年代後半は日本経済が衰退疲弊してくると第三者割当増資で10円、20円の株が1000円、2000円になる時代だった。ドラマチックな相場やIT相場も見ました。そういう面白い時代に相場をやっていたというか、いまだに懐かしいなと思いますね」



渋谷「109」の店員になってたかも

プロフィール

若林史江(わかばやし ふみえ)
1977年(昭和52)10月7日生まれ。横浜市出身。フィナンシャル・アドバイザー。著書に『株が好き♪』(アスペクト刊)、『しあわせマネー塾』(共著、ビジネス社刊)など。現在TOKYO MXテレビの情報番組「5時に夢中！」の月曜コメンテーターとして出演中。徳山大学経済学部特任講師として講義も行う。

相場で勝つコツ
取引は知識だけではだめ、運だけでもだめとか。「これは私がずっと言われてきたことですが、知識ばかり身につけてもだめ。知識がないのに経験だけであてずっぽうでやってもだめ。知識と経験が重なると、自分なりの知恵が生まれる。知恵が相場で勝つコツだ。その知恵を出す努力をしないと、どんな職種でも、生き方すべてのことに通ずると思うんです。これまで失敗したことは？
「何回やっても勝てない銘柄があるんですよ。不思議なんですけど、でも悔しいかな、またやるんですよ。ひょっとして負けず嫌いですか。
「負けず嫌いです(笑)。絶対一度は勝つてやると思っているんですけど勝てなくて悔しい思いをする。でも昔は果敢に攻めてたんです。相性が違ふと思うと手を引かないというの、失敗してきた知恵だと思っただけ。業界でよく言うんですけど、相場でうまくいっているところって音があるんですよ。堅調な相場でもなんかおかしいなって、違和感を覚えるなっていうのがあるんですよ。勘に近い知恵ですけど、自分のなかの勘みたいなものをよく大事にしています」
でも勘だけではだめ。「だめなんです。たとえば男性の浮気を女性が見抜けるっていうじゃないですか。あれよくわかるんですけど、女性性もともと、子どもを産んで育てる大前提の体のつくりです。神経もすごい細やかで、ものを見ていると思うんですよ。観察力があるという。か。男性がいくらウソついて取引場でも勝つコツだ。その知恵をうまく使うんですよ。思えるのって、普段よく見ているからなんです。相場でもそういうのはあると思うんです。だから取引しなくても、観察するっていう」
観察ですか。
「株をこれからやりたい人、に言ったら、2、3カ月でいいから主要銘柄を常に見なさい。二ノコースにどういふ反応をするか見続ける。何かしら見えてくるものって絶対にあるんですよ。『休むも相場』という言葉があるんですけど、何やってもうまくいかない時ってあるんですよ。でも普通の人には本当に相場を見ないで休むんですよ。それだと勘が抜けちゃうんですよ。学生時代の部活動で1日休むと3カ月やらないと一緒だ、みたいな感じ。ずっと見てるってわけじゃなくて、相場から離れないということですね」



相場を見ていると「コツン」って音がするんです



泥臭く稼ぐ
ところで、結婚とか恋愛の幸せはどう考えていますか。
「人生で何かを得ようと思ったら、何かを捨てないといけないんですよ。今いるんものが落ち着いていて、子どもとか考えてもいかなさと思うんですけど、まだ自分の目指すところが明確になっていない中で、両方得られるとは思ってないです。やるべきことは何って考える。トレードの勉強であり、自分ひとりの人生ってことなのか。他人の人生まで背負うほど余裕がまだないんです。でも子どもは欲しい。子どもは産んどくべきかなって思っただけですけど、タイムリミットが近づいているので」
そこで結婚あせっちゃったんですか。
「そうですね。なぜ結婚と子どもを切り離して考えないのって思っています。日本は制度がない。セーフティネットを整えれば、出生率あがると思いますよ」
お金ってどういふものだと思いますか。
「お金がなくても幸せがある、みたいなことをいってほしい。は毛頭ないです。たぶんお金でほとんどのものは買えます。邪魔になるものでもないし。泥臭くお金を稼いでいいと思う。そうじゃなきゃトレードはできないと思うちゃいますね。ただ人生が買えるとは思ってないんですけど、自給自足の超田舎暮らししてみたいです」
田舎暮らしですか。
「もともとアウトドアが好きなので、すごく憧れます。世に疲れたからとかではないですよ(笑)。純粋に自然の中で暮らしたい。自然のなかで取引できれば最高。キュウリくって、かたやパソコンで株をやっている。環境的には不可能じゃないですよ。投資は一生できるものなので、ある程度の時期がきたら、田舎暮らししたいですね」

キュウリ育てて株ができれば最高



世界の陶磁器
愛好家へ

忠次館



深川製磁株式会社

代表取締役社長 深川 一太

佐賀県西松浦郡有田町原明乙111番地

電話 0955 (43) 2151



自然豊かな天拝山のふもと
地下一五〇メートルから湧き出る天然温泉の大浴場と
太宰府まで一望で見る露店風呂で、
くつろぎのひとときをお過ごしください。

筑紫野 天拝の郷

◎天然パノラマ温泉 天拝の湯
◎家族風呂(予約制)

◎自然食buffetレストラン 蛸蛸
◎ご宴会場「展望奥座敷」(予約制)

営業時間 10:30~24:00

住 所 〒818-0053 筑紫野市天拝坂2-4-3

TEL 092-918-5111

URL <http://www.tenpainosato.com/>